

ことばBクラスの学級通信

第9号

2017年10月07日発行

「あいさつ」と「黙想」と「授業の姿勢」の効果について

2週間前から授業前と終了後の「あいさつの仕方」を大変きびしく、心を勉強に打ち込むため「黙想」を取り入れました。授業中はピシッとした「姿勢」をとるようにし、英語とスマホの使用禁止というようにBクラスの大改革を次々で行いました。その理由は、補習校の授業時間は大変短いからです。この短い時間で学ぶ効果をあげるためには集中力が必要なので、大改革をしたのです。



その結果、廣田君は先週は、すべて百マス計算は正解でした。ボードに出て漢字を書いた大河君、川口さんも漢字が丁寧になり、書き順もすべて正しく書きました。授業時間の短い

補習校は勉強も大事ですが、集中力を養うところなのです。

※大改革の意味；大きく今の様子を改めて変えること